

国際教育協力シンポジウム

教育の質的改善への課題 ～ Numeracyの育成に焦点を当てて～

日時 平成17年1月23日（日）9:30～17:30

場所 国際協力総合研修所
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10-5

主催 筑波大学教育開発国際協力研究センター（CRICED）

後援 国際協力機構（JICA）、日本科学教育学会

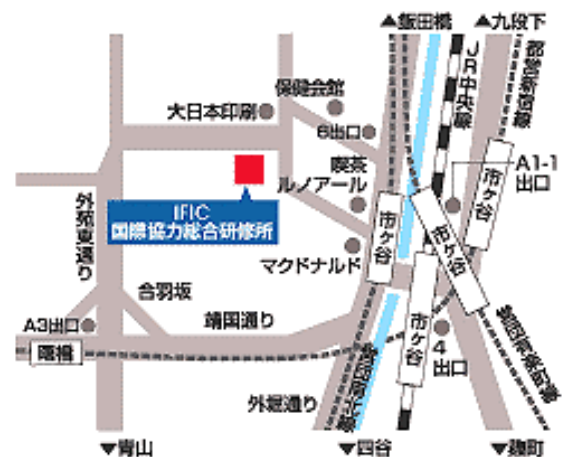
本シンポジウムは、国際協力関係者等と算数数学教育専門家等とが一同に会し、今後の教育協力の展開への眺望を得ることを目的としています。昨年は、教育の質的改善を目的としたJICAプロジェクト経験を共有し、今後の取り組みへの手がかりを得ました。今年度は、識字力(Literacy)と同等に「万人のための教育(Education for All)」の主要課題に数えられる Numeracy（経済生活で求められる計数能力、算数数学的思考力）の育成に焦点を当て、その改善への課題を検討します。

Keynotes Numeracy 育成への展望

- Alan Bishop (Monash University – Australia)
Numeracy 育成への異文化的展望
- Max Stephens (University of Melbourne – Australia)
Numeracy 育成のカリキュラム的展望
- Sat Khoh Lim-Teo (National Institute of Education – Singapore)
持続可能な社会の実現のための Numeracy 育成への展望

Topics 途上国における Numeracy 育成と教育協力方略

- 日本の教育経験と Numeracy 育成
- 途上国各国における“Innumeracy”への挑戦
- Numeracy 育成のための教育協力方略
- 討議



本シンポジウム公用語:
英語及び日本語

【参加申し込み先】
〒305-8572 つくば市天王台1-1-1 筑波大学教育開発国際協力研究センター 磯田正美
Tel: 029-853-7286 Fax: 029-853-7288 E-mail: math@criced.tsukuba.ac.jp
URL: <http://www.criced.tsukuba.ac.jp/math/20050123/>